

マイクロプラスチックの削減など環境意識の向上に努める。



緑のカーテンのヘチマ

企業立地雇用等促進奨励事業

Q 奨励金交付の今後の見込みは。

A 市内で事業所を新設する企業は、株式会社IHIの南側の産業用地に4社が内定している。株式会社関水金属も新工場を建設し、規模を拡大する。市民の雇用機会の拡大及び定住の促進を図るため、積極的に制度活用について働きかけていく。

鶴ヶ島グリーンパーク施設整備事業

Q 施設整備への考え方は。

A 管理棟は、スポーツ団体やボランティアで作業していただいている環境団体の会議や休憩場所として活用できるよう事務スペース及び会議スペースと倉庫機能を考えている。

Q 夜間照明灯の環境への影響は。

A 周辺の生態系への配慮は地域の方と話し合いながら進めていきたい。特に蛍の発生時期、発生場所への影響は、慎重に対応策を検討する。

災害対策事業

Q 内水と防災ハザードマップを1冊にまとめることだが、地域に出向いて説明を行う考えは。

A まちづくり市民講座など、説明する機会を通じて、積極的に行っていきたい。

避難所環境改善対策事業

Q 体育館への空調設置の現状と小学校への設置は。

A 4年度、鶴ヶ島中学校に設置した。5年度は藤中学校及び富士見中学校に設置し、6年度に西中学校及び南中学校に設置するための予算を計上している。小学校への設置については現時点で未定である。

小・中学校水泳指導方法検討事業

Q 事業検討の経緯は。

A 子どもの泳ぐ力が年々低下していること、天候に左右

され計画的な授業が難しいこと、プールの日常的な点検や清掃など教員への負担が大きいため、ことから、水泳指導のあり方について検討する時期と考え、今回事業を計画した。

Q 移動手段について。

A 施設が用意するバスで送迎する予定である。



学校給食運営事業

Q 食材費と価格高騰について。

A 昨今の物価上昇により、食材費が11〜12%程度値上がりしている。特に油や主食であるパン、麺などが高騰している。



特別会計予算 () は、前年度予算額

国民健康保険	66億6653万円 (66億9105万円)
後期高齢者医療	11億196万円 (10億1100万円)
介護保険	48億5889万円 (45億9790万円)

一本松土地区画 整理事業	8572万円 (1億2560万円)
若葉駅西口土地 区画整理事業	1億8198万円 (3億1420万円)

国民健康保険

Q 出産育児一時金のここ数年の状況は。

A 国民健康保険の被保険者が出産した際に支給し、30年度が46件、元年度が48件、2年度が41件、3年度が28件、4年度は1月末までに、36件である。

後期高齢者医療

Q 被保険者数の動向は。

A 30年度から5年度まで、年間平均で541人の増加である。4年度から団塊の世代が後期高齢者となり、7年度まで増加が続く見込みである。

介護保険

Q 第9期介護保険事業計画策定への備えは。

A 高齢者へのアンケート調査や各介護保険事業者へのヒアリング調査などの結果から、これまでのサービスの状況、施設整備の必要性などを精査し、作成していく。

